



ある日の午後、
お茶飲み友だちと楽しいお喋り



ハモーン博士解説

出生率1・20最低更新

子どもを産まない人が増えてるって。

そりゃ育てるのに大変だもん！

仕事と子育ての両立か…確かに楽ではないよね。

それだけでは無いかもねえ。

他に何かある？

例えば、出産は痛いとか、寝る時間がないとか、お金がかかるとか、子育て大変って事はかりが伝わってるでしょ。

でも事実は、

そりゃそうだけど、楽しいこと、うれしいことだってたくさんあるし、子どもは成長していくでしょう？

確かに成長の喜びと共に肉体的な疲労感、精神的負担が増えるけど。

そつだよね…、子どもの次は孫の場合もあるからね。

厚生労働省が発表した1人の女性が産む子どもの数の指標となる出生率は2023年、1・20で、統計を取り始めて以降最も低く、8年連続で前の年を下回ったそうじゃ。

そもそも、子どもを持つ・持たないで生じる賃金格差や、さまざまな場面で子育てに対して罰を受けているかのような苦しい状況を「子育て罰」と表現されてしまつ世の中が問題じゃ。

世界では出生率が向上した国もある。日本も、子育ては大変ではないと思える支援策の充実と、子育ては楽しいという雰囲気を作り出し「子育てで褒美」といわれるような社会を目指すとな。

そんなふうな社会を目指すとな。

問合せ先 大口町NPO登録団体ハモーン ☎ 95-11691

休日診療当直医療機関

市外局番 (0587)

8月4日	坪井クリニック	93-3050
11日	ゆうゆう内科おなかクリニック	50-4107
12日	さくら総合病院	95-6711
18日	かつし家庭医療医院	92-3320
25日	さのクリニック	94-0222

診療時間 午前9時から正午、午後2時から5時

夜間は、救急医療情報センター ☎ 0586-72-1133 へお問い合わせください。

症状の緊急度を素早く判定！救急車を呼ぶ目安に！
全国版救急受診アプリ Q 助（きゅーすけ）

総務省消防庁が作成したアプリ。

病院を受診するか、救急車を呼ぶかなど、迷った時の判断の手助けになります。（無料）

※アプリの通信料は

各自ご負担ください。



Q 助
(きゅーすけ)

こどもの救急

休日や夜間、お子さんの症状にどう対処したらよいか、迷ったときにご利用ください。

愛知県小児救急電話相談

小児科医師や看護師に電話で相談ができます。

☎ #8000 または ☎ 052-962-9900

（毎日午後7時から翌朝午前8時）

日本小児科学会ホームページ「こどもの救急」

お子さんの症状に応じた対応を確認することができます。

日本小児科学会ホームページ「こどもの救急」から検索してください。



かかりつけ医が休診となる土日祝にご利用いただける小児救急外来です

こども救急診療室

江南市高屋町大松原137番地（江南厚生病院内）

☎ 0587-51-3333

受付時間 土曜、日曜、祝日

午前9時から正午 午後1時30分から4時30分